

第40回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【男子1回戦】 E 球場（倉吉市営球場） 第 3 試合

御調中学校（広島） — 重信中学校（愛媛）



〈先制のホームを踏む沖野君〉



〈力投する眞鍋君〉

平成30年8月18日（土） 13:38 ~ 15:21

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
御調中	0	0	0	1	2	3	1			7
重信中	0	0	0	0	1	0	0			1

【バッテリー】 〈先 攻〉 沖野—大前翔夢

〈後 攻〉 眞鍋—大北

【長 打】 〈本塁打〉

〈三塁打〉

〈二塁打〉 沖野 2 本（御）

【戦 評】

着実に加点した御調中が快勝した。投げては御調中の沖野が重信中打線を5安打に抑えた。御調中は4回に1点、5回に2点、6回に3点、7回に1点と得点を重ねた。いずれの回もランナーを置いてからタイムリーヒットを打ち、打線の勝負強さが目立った。

一方の重信中は5回に四球で出たランナーを9番の仁野のセンター前適時打で1点を返すにとどまり、その後は得点に結びつけることができなかった。

【勝者インタビュー】

監督談

前半は我慢の試合だった。後半から普段通りフライを打ち上げず、ゴロを打って点をとる自分たちの試合ができた。生徒には、次の試合も自分の役割を果たし、楽しみながら試合をしてほしい。

主将談

初戦ということで、勢いをつけるために声を大切に一つひとつのプレーに取り組んだ。震災の影響で2週間練習できない期間があり調整が難しかったが、優勝できるように頑張りたい。

次の試合も、先制点を取って、攻めて攻めて攻めまくりたい。

重ねた努力 流した汗 光り輝け 中国の地で